

# ナポリ出身・ガットさん 母国のXマス彩る 置物 軽井沢で制作



クリスマスの時季に飾る「プレセーペ」を紹介するガットさん

イタリア・ナポリ出身で軽井沢町長倉在住のマリオ・ガットさん(43)が、制作した同

国の工芸品「プレセーペ」を上田市の日伊協会長野の事務所

所に展示した。プレセーペはキリスト誕生の場面を表現したイタリアの置物でクリスマスに飾る。ガットさんは、人形を中心に35点前後を並べた。事務所での展示は終えた

が、作品はガットさんの同町のアトリエで見ることができ

人形の高さは約10〜30センチ。誕生したキリストを、聖母マリア、羊飼いなどと共に並べた。人形の胴の部分は陶器、手足は木製で、建物などはコルクを使用しているという。

ガットさんは2007年に来日し、同町を拠点に制作活

動を続けている。来日後は日本人の好みに合わせ、精密に丁寧に仕上げる作風に変えたという。「宗教的なものとしてだけではなく、アートとして見てほしい」と望む。

日伊協会長野はイタリア文化の普及や交流活動をしており、今夏、事務所を中心市街地の海野町商店街に移転。市民に広く知ってもらい、街の活性化にもつなげたいと展示を企画した。会長の渡辺千洋さん(67)は「上田市とイタリアの都市の姉妹都市締結なども目標に、今後も文化交流を続けたい」と話した。

作品の問い合わせはガットさん(☎080・3553・1041)へ。